

めあて

お互いの意見文を読み合って、感想を交流しよう。

学習の流れ

① グループで意見文を読み合う。

○ 自分の意見文とワークシートを読んでもらう人に渡す。

○ 意見文を読んでもらったら、自分のワークシートに感想を記入してもらう。

○ 次の人に渡す。

② グループの代表者が意見文を発表し、感想を交流する。

○ 代表者の意見文の発表を聞く。

- ・ どんな主張をしているか
- ・ どんな「説明の技」を使っているか
- ・ 自分の意見文とのちがいはあるか

○ 感想を交流する。

③ 学習を振り返る。

【9 / 9 時間目 指導路案】 使用するワークシート「豊かな日本語の使い手になるう」⑦
本時のねらい

意見文を読み合って感想を交流し、学習の成果を実感させる。

1 本時のめあてを確認する。

○ 板書を基に、本時の学習の流れを確認させる。

2 グループ内で意見文を読み合う。

○ グループ内で意見文を交換して読み合い、感想をワークシートに記入させる。
※ ワークシートは四人グループの設定で、三人分の感想を書いてもらえるようにしています。グループの人数に応じてワークシートを一人につき二枚渡すなどしてください。

3 グループの代表者が意見文を発表し、感想交流を行う。

○ 代表者を決定し、発表させる。
※ 代表者は立候補などで決定してください。場合によっては事前に決定しておくことも考えられます。
※ 発表を聞いた感想を交流させる。
○ 次の観点で聞かせて、感想を交流させましょう。
・ 発表者の主張について
・ 発表者が使っている「説明の技」について
・ 自分の意見文との違いについて

4 これからの日本語との関わり方について考える。

○ これからの日本語との関わり方について考えたことをワークシートに記入させる。

評価 友だちの意見文についての感想を述べ、日本語との関わり方について考えようとしている。
これからの日本語との関わり方についての考えを広げたり深めたりしている。
(読才)

5 学習を振り返る。

○ ワークシートに自己評価を記入させる。